

秋の恒例大型デザインイベント「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2016」

未来の建築・デザインを体験するメインイベント

「CURTAIN WALL THEATRE」が広大な芝生広場に登場！

～大人も子どもも、気軽にみんなで。五感でデザインを楽しむ秋～

今年は「ひろがるデザイン」をテーマに、デザインと出会う24日間

10月14日(金)～11月6日(日)

東京ミッドタウン(事業者代表 三井不動産株式会社)は、「デザインを五感で楽しむ」をマスターコンセプトに、秋の大型デザインイベント「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2016」(東京ミッドタウン デザインタッチ 2016)を、2016年10月14日(金)から11月6日(日)まで開催いたします。

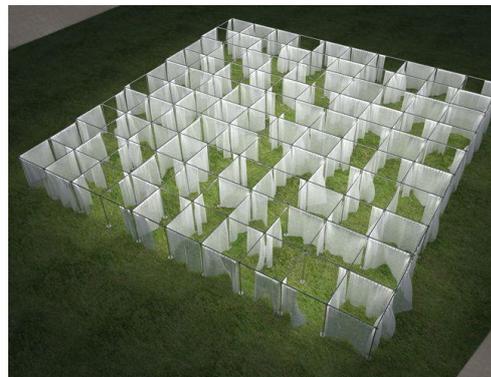
今年のテーマは「ひろがる」デザイン



※芝生広場のメインイベント
「カーテンウォールシアター」(イメージ)



※人の脳波がカーテンを動かす
新感覚インスタレーション(イメージ)



※「カーテンウォールシアター」
ライトアップイメージ

今年は、「ひろがるデザイン」をテーマに、トップクリエイター集団「ライゾマティクス」による最新テクノロジーで未来の建築を体感できるインスタレーションや、日本各地のモノづくりや暮らし、サイエンスなど様々な分野に“ひろがる”デザインをご覧いただけるコンテンツを幅広くご用意します。

「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH」は、2007年より毎年開催し、今年で10回目の開催を迎えます。秋の爽やかな空気の中、「デザイン」で五感を磨くひとときをお過ごしください。

PICK UP! 参加者の“脳波”に連動！巨大カーテンが動くインスタレーション

CURTAIN WALL THEATRE (カーテンウォールシアター)

約2,000㎡の広大な芝生広場に出現する、カーテンでできた巨大なデザイン空間が登場！脳波センサーを活用してカーテンを開閉し、空間の広がりを変化させる体験型インスタレーションです。大きなカーテンが手を使わずにダイナミックに動く新感覚の空間を「Rhizomatiks Architecture」が初めて手がけます。最新テクノロジーを使った空間の変化をご体感ください。

未来のヒット商品がここで誕生!! 東京ミッドタウンのアワード結果発表

Tokyo Midtown Award 2016 受賞作品発表・展示

東京ミッドタウンが若い才能を支援・サポートするアートとデザインのコンペティション。いよいよ今年度の受賞作品が決定し、館内に展示されます。

館内で多数開催！気軽にデザインに触れられるイベント

デザインブックラウンジ

様々なデザインに関連する本を集めたオープン・ライブラリーがミッドタウン・ガーデンに登場！

※画像は全てイメージ



■掲載時の一般の方のお問い合わせ先■ 東京ミッドタウン・コールセンター TEL : 03-3475-3100

■東京ミッドタウンホームページ■ www.tokyo-midtown.com

CURTAIN WALL THEATRE (カーテンウォールシアター)

「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2016」のメインイベントとして広大な芝生広場に、巨大な白い箱のようにカーテンが並べられたインスタレーションが登場します。カーテンは、脳波を活用した最新テクノロジーによってダイナミックに動き、見ている人やシアター内にいる人も空間の広がりの変化を楽しめます。

脳波を読み取るヘッドセットを参加者1名が装着し、その人の「脳波」によってカーテンの開閉を行うインタラクティブ体験も楽しめるこのイベントは、空間の広がりを変化させる体験型の野外劇場です。人が建築を動かす「建築の未来」に広がるデザインをお楽しみいただけます。

人の脳波で空間が変わる、今までにない体験で人と空間の関係性を問い直し、小さなお子さまから大人まで「ひろがるデザイン」をお楽しみいただけます。

注目のクリエイター集団「ライゾマティクス」が新たに発足する建築部門「Rhizomatiks Architecture」による初の大型インスタレーションとなります。

【期間】 10月14日(金)～11月6日(日)

【時間】 11:00～18:00

18:00～21:00 はライトアップ展示 ※雨天一部中止

【参加費】 無料 【入場】 自由

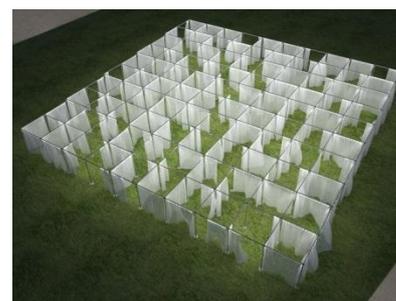
【場所】 ミッドタウン・ガーデン 芝生広場

【主催】 東京ミッドタウン

【デザイン】 Rhizomatiks Architecture



▲イメージ



▲夜はライトアップがされ幻想的な空間に(イメージ)

PICK UP! 人間の脳波で空間のひろがりの変化

◆ 「CURTAIN WALL THEATRE」のポイント

- 芝生広場に登場したカーテンが手を使わずにダイナミックに動く！
- 脳波センサーを付ける参加者も、見ている人も一緒に楽しめる！
- 「Rhizomatiks Architecture」による初の大型インスタレーション！



▲参加者1名が脳波センサーを装着



▲誰でも自由に中に入ることができるカーテンウォール



▲脳波によってカーテンが開閉する。カーテンをアートのように楽しめます。

※画像は全てイメージ



Rhizomatiks Architecture 代表者プロフィール 齋藤精一 / Rhizomatiks クリエイティブディレクター

1975年神奈川県生まれ。株式会社ライゾマティクス代表取締役。建築デザインをコロンビア大学建築学科(MSAAD)で学び、2000年からNYで活動を開始。その後ArnellGroupにてクリエイティブとして活動し、2003年の越後妻有トリエンナーレでアーティストに選出されたのをきっかけに帰国。2006年にライゾマティクス設立。建築で培ったロジカルな思考を基に、アート・コマースの領域で立体・インタラクティブの作品を多数作り続けている。

Tokyo Midtown Award 2016 受賞作品発表・展示

東京ミッドタウンのコンセプトでもある「JAPAN VALUE(新しい日本の価値・感性・才能)」を創造・結集し、世界に発信し続ける街”を目指す活動の一環として、今年で9回目を迎える「Tokyo Midtown Award」。次世代を担うアーティスト、デザイナーの発掘と応援を目的に、2016年も〈アートコンペ〉〈デザインコンペ〉の2部門で作品を募集しました。応募作品の中から、計14作品を選出し、「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2016」期間中に、受賞作品の発表、展示、授賞式を実施します。また、「Tokyo Midtown Award」のデザインコンペでこれまでに商品化された作品を紹介する展示も予定しています。

■ Tokyo Midtown Award 2016 受賞作品発表・授賞式

【日 時】 10月14日(金) 16:30~17:30(予定)
 【場 所】 プラザ B1F アート作品「意心帰」前特設会場
 ※当日の様子は Ustream で配信予定

■ Tokyo Midtown Award 2016 受賞作品展示

【展 示】 10月14日(金)~11月6日(日)
 プラザ B1F
 ※期間中は一般投票で人気作品を選出する「オーディエンス賞」も実施



▲上・昨年の授賞式の様子
 下・昨年の作品展示の様子

<アートコンペ>

【審査員】 川上典李子、児島やよい、清水敏男、鈴木康広、土屋公雄、中山ダイスケ、八谷和彦
 【協力】 TOSHIO SHIMIZU ART OFFICE
 【後援】 University of Hawai'i at Mānoa
 Department of Art and Art History
 【テーマ】 応募者が自由に設定(東京ミッドタウンという場所を活かしたサイトスペシフィックな作品を募集)
 【賞金】 グランプリ(100万円)、準グランプリ(50万円)各1点、優秀賞4点(各10万円)
 ※グランプリ受賞者を University of Hawai'i のアートプログラムに招聘

<デザインコンペ>

【審査員】 小山薫堂、佐藤卓、柴田文江、原研哉、水野学
 【協力】 東京ミッドタウン・デザインハブ、株式会社 JDN
 【テーマ】 「Anniversary」
 【賞金】 グランプリ(100万円)、準グランプリ(50万円)、優秀賞(30万円)各1点、審査員特別賞5点(各5万円)
 ※グランプリ受賞者を国際家具見本市「ミラノサローネ」開催中にイタリア・ミラノへご招待

【Tokyo Midtown Award 詳細】 <http://www.tokyo-midtown.com/jp/award/>

未来のヒット商品が誕生? Tokyo Midtown Award を代表する商品化作品

デザインコンペは商品化サポートがあることも特長のひとつ。「日本の新しいおみやげ」をテーマに募集した2008年度のTokyo Midtown Awardデザインコンペから生まれた作品はヒット商品となりました。「歌舞伎フェイスパック」は受賞後6年が経過したあと、一心堂本舗が製造を可能にし、満を持して発売。インパクトのあるデザインが好評で、発売当時はSNSで多くの写真がアップされるなど話題となり、2016年5月に行われた伊勢志摩サミットでは日本のお土産として各国首脳陣やメディアに贈られました。また、「富士山グラス」もそのクオリティとデザインで多くの方に愛されています。

開催以来、現在12作品が商品化、1作品がイベントとして企画されています。明日のヒット商品が今年のアワード受賞作から誕生するかもしれません。ぜひ、若い才能にご期待ください。



① 歌舞伎フェイスパック 900円(小島 梢)
 歌舞伎座や羽田空港で東京のお土産として人気を博したフェイスパック。デザイナーの小島氏はこれに続くシリーズのデザインも担当し、活躍の場を広げている。
 ② 富士山グラス 4,078円(鈴木啓太)
 発売以来30万個を売り上げた富士山グラス。デザイナーの鈴木氏は、デザインコンペ審査員の水野学氏とプロダクトデザインブランド「THE」を立ち上げるなど活躍している。
 ※価格は全て税込

デザインブックラウンジ

様々なデザインに関連する本を集めた屋外ラウンジがミッドタウン・ガーデンに登場します。秋色の自然の中、広大な芝生広場で本を楽しんでいただけます。

- 【期 間】 10月15日(土)、16日(日)、29日(土)、30日(日)
11月3日(木・祝)、5日(土)、6日(日)
- 【時 間】 11:00～17:00 ※雨天・荒天中止
- 【場 所】 ミッドタウン・ガーデン
- 【主 催】 東京ミッドタウン



▲開催イメージ

JAGDA Kasama & Kawara Exhibition (ジャグダ カサマ&カワラエキシビション)

東京ミッドタウンを本拠地とする、日本グラフィックデザイナー協会(JAGDA)が毎年開催している、日本各地のモノづくりと日本を代表するデザイナーたちによる人気のコラボレーション企画。緑豊かなミッドタウン・ガーデンの小川エリアに「八郷瓦」と「笠間焼」という伝統工芸を使った作品を展示します。

「JAGDA Kawara Exhibition」では、奈良時代が起源とも言われる八郷瓦に、JAGDA のデザイナーが彫刻を施し、新たな命を吹き込みます。「JAGDA Kasama Exhibition」では、茨城県の国指定伝統的工芸品「笠間焼」をアレンジして展示します。グラフィックデザイナーが提案する、新たなデザインの伝統工芸をお楽しみください。

- 【期 間】 10月14日(金)～11月6日(日)
- 【場 所】 ミッドタウン・ガーデン
- 【主 催】 公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会茨城地区
- 【特別協力】 八郷瓦文化の会
- 【協 力】 東京ミッドタウン
- 【主な参加デザイナー】
青木克憲/秋山孝/上條喬久/新村則人/谷口広樹
藤代範雄/U.G.サトーほか



▲昨年の様子

Salone in Roppongi (サローネ イン ロッポンギ)

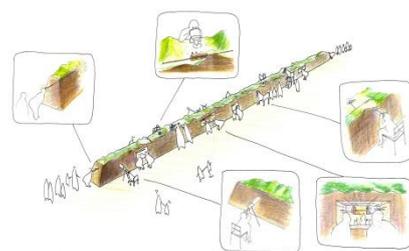
世界に発信する「日本のデザイン力」に注目し、その功績をより多くの人に伝えたいと、スタートした Salone in Roppongi。第4回目となる今回は、「デザイン力」を発揮し、より具体的に体感することを目的に新たなるテーマを設け開催します。

現在、日本への誘致活動が行なわれている「国際リニアコライダー計画」。『難しい科学の世界を、楽しくわかりやすくデザイン力で伝える』ことに重きを置き、長年にわたってミラノサローネでも作品を発表し活躍する、建築家の長坂常氏が手がけます。世界で最も難解と言われる素粒子物理学の世界を、デザインの視点で伝えます。

- 【期 間】 10月28日(金)～11月6日(日)
- 【時 間】 11:00～21:00
- 【場 所】 コートヤード
- 【料 金】 無料
- 【主 催】 Salone in Roppongi 実行委員会
- 【協 賛】 リニアコライダー・コラボレーション



▲長坂常
(スキーマ建築計画代表)
photo: Yuriko Takagi



▲イメージ

暮らしになじむ LOHACO 展 2016

日用品ショッピングサイト「LOHACO(ロハコ)」では、2015 年より、メーカーとともに「暮らしに馴染む」をコンセプトに日用品をリデザインする取り組みを始めています。今回も、メーカー36 社のデザイナーが参加し、家庭の生活シーンを考えたデザインの 47 商品を揃えました。これらの商品で「暮らしを絵描く」をテーマとし、理想の暮らしをイメージできるインタラクティブな動画と空間のエキシビションを展開します。

動画では、商品ひとつひとつにフォーカスし、様々なシチュエーションで「暮らしに馴染む」を発見するオリジナルストーリーを、旬のイラストレーター5 名が1コマ1コマでいねいに絵描きます。“ぬくもり”と“やさしさ”があふれる手描きのイラストから伝わるイメージは、映像を観る人それぞれが自分の理想の暮らしを心のなかに絵描くことのできる仕掛けとなっています。

空間では、設計事務所 ima(イマ)小林恭+マナが手掛ける部屋を模した外壁に商品を展示し、AR(拡張現実)フォトブースとしての機能を取り入れます。子どもも大人も楽しめ、思わず写真を撮り誰かに伝えたいような参加型の展示となっています。

【期 間】 10 月 28 日(金)～11 月 6 日(日)

【時 間】 11:00～21:00

【場 所】 ガレリア B1 催事スペース

【料 金】 無料

【主 催】 アスクル株式会社

【イラストレーター】 塩川いづみ / 竹田嘉文 / 長場雄 /

深川優 / よしいちひろ(50 音順)

【空間デザイナー】 設計事務所 ima 小林恭+マナ

【グラフィックデザイナー】 三迫太郎

【企画プロデュース】 CPCenter

【協 力】 36 社

(味の素株式会社、味の素ゼネラルフーズ株式会社、株式会社伊藤園、UCC 上島珈琲株式会社、エステー株式会社、江崎グリコ株式会社、王子ネピア株式会社、大塚製薬株式会社、オルビス株式会社、花王株式会社、カゴメ株式会社、亀田製菓株式会社、カルビー株式会社、キヨーコーヒー株式会社、麒麟ビール株式会社、麒麟ビバレッジ株式会社、コカ・コーラカスタマーマーケティング株式会社、サッポロビール株式会社、サントリー酒類株式会社、資生堂ジャパン株式会社、大王製紙株式会社、日清食品株式会社、日本製紙クレシア株式会社、ネスレ日本株式会社、株式会社ハーバー研究所、ひかり味噌株式会社、プラス株式会社、マルコメ株式会社、マルハニチロ株式会社、株式会社ミツカン、メロディアン株式会社、ユニ・チャーム株式会社、ユニリーバ・ジャパン・カスタマーマーケティング株式会社、レンゴー株式会社、株式会社ロッテ、ロート製薬株式会社(50 音順))
※7 月 19 日時点となります。



※昨年度のイメージ

同時開催イベント

「GOOD DESIGN EXHIBITION 2016(G 展)」

「G マーク」で広く親しまれているグッドデザイン賞の最新受賞デザインを紹介する「GOOD DESIGN EXHIBITION」を開催します。2016 年を代表する「グッドデザイン大賞」をはじめとする受賞デザインをオールジャンルでご覧になれるほか、アトリウムの特設ステージでは 100 人のデザイナーによる公開プレゼンテーションやクリエイタートークなどのライブイベント「MEETinG」を連日開催。また「デザインってなに？デザイナーってなにをするの？」が学べるワークショップなど、日本で 60 年にわたって親まれてきたグッドデザイン賞ならではのユニークなプログラムをお届けします。

- 期間： 2016 年 10 月 28 日(金)～11 月 3 日(木・祝)
- 場所： 東京ミッドタウン内各所
メイン会場／東京ミッドタウン・ホール、アトリウム、
東京ミッドタウン・デザインハブ ほか
- 時間： 11:00～20:00
- 料金： 一部有料、1,000 円(大人)
- 主催： 公益財団法人日本デザイン振興会
- 問合せ先：03-6743-3777



※昨年度の会場

「私の選んだ一品 2016」展～2016 年度グッドデザイン賞審査委員セレクション

東京ミッドタウン・デザインハブでは、9月29日(木)より「私の選んだ一品 2016」展を開催します。本展は、9月29日(木)に発表予定の本年度グッドデザイン賞受賞作の中から審査委員が注目したものを一点ずつ選んで紹介する企画です。

日本を代表するデザイン賞として広く知られるグッドデザイン賞には、毎年さまざまな分野のデザインが数多く応募され、審査委員がそれぞれの知見に基づいて評価を行い、受賞が決定します。

審査委員は、デザイナーをはじめ建築家や学者、ジャーナリスト、企業経営者など、多様な領域の前線で活躍する国内外の76名が務めています。ひとりひとりの審査委員が気に入った受賞作＝「一品」を取り上げることで、76名の個性や好みが見事に表れます。デザインのもつ魅力や楽しさ、可能性をお伝えします。

- 期間：2016年9月29日(木)～10月23日(日)
- 場所：東京ミッドタウン・デザインハブ(ミッドタウン・タワー5F)
- 時間：11:00～19:00
- 料金：無料
- 問合せ先：03-6743-3777



※前回の会場

「デザインの解剖展：身近なものから世界を見る方法」

21_21 DESIGN SIGHTでは、10月14日(金)より「デザインの解剖展：身近なものから世界を見る方法」を開催します。私たちの身の回りにある製品を、デザインの視点で「解剖」することにより、普段何気なく接しているものの中に潜むデザインの役割を明らかにします。展覧会ディレクターに佐藤 卓を迎え、彼が手がけた「デザインの解剖」を紹介するほか、解剖対象として株式会社 明治の5つの代表製品を取り上げ、様々な視点で世界を見る方法を探ります。

- 期間：2016年10月14日(金)～2017年1月22日(日) ※火曜日休館
- 場所：21_21 DESIGN SIGHT
東京都港区赤坂9-7-6 (ミッドタウン・ガーデン内)
- 時間：10:00～19:00
※10月21日(金)・22日(土)は22:00まで開館
- 料金：1,100円(一般)
- 主催：21_21 DESIGN SIGHT、
公益財団法人 三宅一生デザイン文化財団
- 問合せ先：03-3475-2121

